

令和6年度 国分寺市立小学校長会

I 活動方針・重点事項等

本会は、国分寺市の教育の振興を図るとともに、会員相互の研修により学校経営の充実を図ることを目的とする。

II 活動・取組

1 教育課題

- (1) 市教委・市教研と連携し、各校における「誰一人取り残さない」ための教育課程の適切な実施。移動教室・TOKYO GLOBAL GATEWAY 体験・演劇鑑賞教室・連合音楽会・音楽鑑賞教室等を通じた体験活動の充実。
- (2) GIGA スクール構想に基づいた、指導方法等の確立。
- (3) 学期ごとに「いじめに関する実態調査」を全学年で実施。各校において状況を把握するとともに市教委に集計結果を報告し、組織的な問題解決を実施。また、スクールソーシャルワーカー等を活用した組織的な支援体制の機能充実を図るため、不登校児童に対する校内支援委員会を各校に設置。バーチャルライルールの積極的な活用。
- (4) 全校に常駐化された学校司書の有効活用と市立図書館との連携による読書活動の充実。
- (5) 児童が主体的に地域と関わり、地域に根差した探究的な学習を進めることにより、地域に親しみ、地域を考え、地域に貢献することを目的とした「国分寺学」の推進。

2 授業改善と教職員の資質向上

- (1) 授業改善推進プログラムに基づく改善の視点を明確にした指導による授業改善の実施。
- (2) 市立中学校と連携し、中学校区ごとの小中連携教育の取組による9年間を見通した授業改善についての研究の実施。
- (3) 若手教員の育成のため、市教委と連携し、充実した初任者及び2・3年次研修の実施。
- (4) 校長・副校長の指導の下での市教育研究会の各部会における、授業研究を中心とした研修の実施。
- (5) サービスの徹底を図るための年2回以上の教職員サービス事故防止研修の実施。

3 開かれた学校、安全な学校づくり

- (1) 令和7年度市内小中学校コミュニティ・スクール指定に向けた研修の充実。学校支援コーディネーターの育成。
- (2) 各校の実態に合わせた放課後子どもプラン事業との連携。
- (3) 都立国分寺高校の生徒による奉仕活動や市内公立中学校の生徒による職場体験活動の受け入れ。
- (4) 関係機関と連携した、インターネットやスマートフォン等の安全な使い方、及び薬物乱用防止、万引き防止、犯罪被害防止等の指導の徹底。
- (5) 近隣の大学（東京学芸大学、東京経済大学、東京女子体育大学等）との連携による、院生や養成塾生、学生ボランティア等の活用。